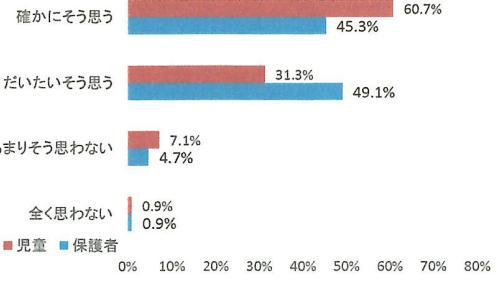
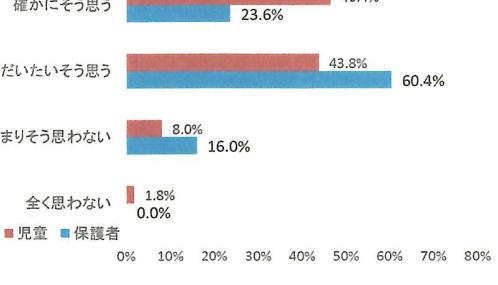
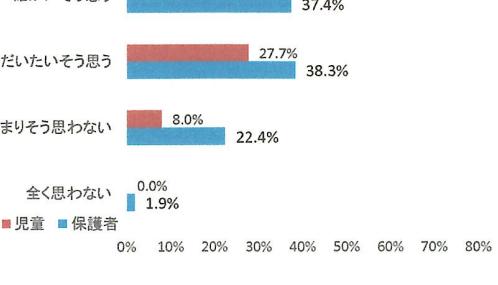
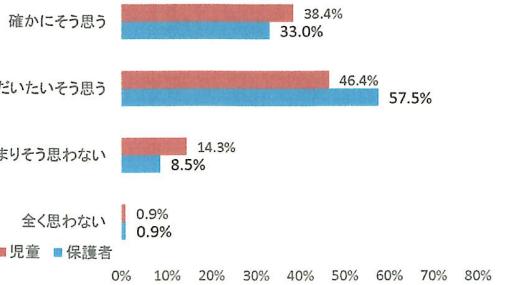
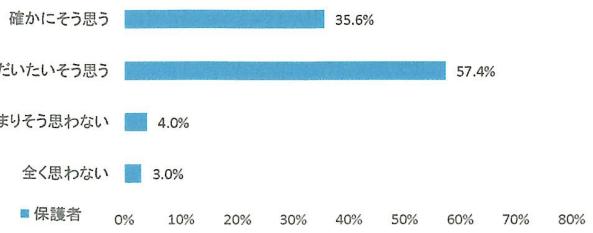
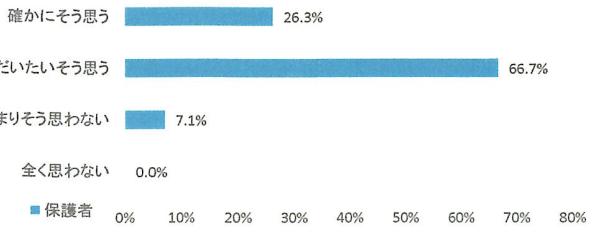
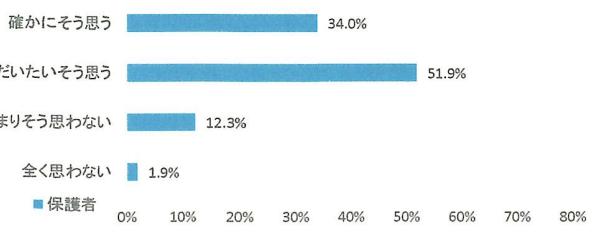


# 令和2年度牧之原市立坂部小学校前期学校評価集計結果

大変お忙しい中、本校前期学校評価に御回答いただきありがとうございました。皆様からいただいた学校評価を集計したものを報告します。いただいた貴重な御意見は、本校の今後の教育活動に生かしていきます。

<p style="text-align: center;"><b>学校が楽しい(全体)</b></p>  <table border="1"><thead><tr><th>回答</th><th>児童</th><th>保護者</th></tr></thead><tbody><tr><td>確かにそう思う</td><td>60.7%</td><td>45.3%</td></tr><tr><td>だいたいそう思う</td><td>31.3%</td><td>49.1%</td></tr><tr><td>あまりそう思わない</td><td>7.1%</td><td>4.7%</td></tr><tr><td>全く思わない</td><td>0.9%</td><td>0.9%</td></tr></tbody></table>	回答	児童	保護者	確かにそう思う	60.7%	45.3%	だいたいそう思う	31.3%	49.1%	あまりそう思わない	7.1%	4.7%	全く思わない	0.9%	0.9%	<p>「お子さんは学校が楽しいと感じていますか」という質問に対し、「確かにそう思う」「だいたいそう思う」と答えた保護者は 94.4%、子供は 92.0%となっており、ほぼ保護者と子供の回答が一致しています。「学校が楽しい」と感じている子供が多いこと、また、そう思ってお子さんを送り出してくださっている保護者が多いことは、学校側としては大変うれしいことです。これからも、一人一人に寄り添い、夢中になって取り組む姿を目指して支援していきます。</p> <p>御家庭でも、学校での様子、友達のことなど、お子さんの話を聞いてあげてください。</p>
回答	児童	保護者														
確かにそう思う	60.7%	45.3%														
だいたいそう思う	31.3%	49.1%														
あまりそう思わない	7.1%	4.7%														
全く思わない	0.9%	0.9%														
<p style="text-align: center;"><b>授業が分かる(知)</b></p>  <table border="1"><thead><tr><th>回答</th><th>児童</th><th>保護者</th></tr></thead><tbody><tr><td>確かにそう思う</td><td>46.4%</td><td>23.6%</td></tr><tr><td>だいたいそう思う</td><td>43.8%</td><td>60.4%</td></tr><tr><td>あまりそう思わない</td><td>8.0%</td><td>16.0%</td></tr><tr><td>全く思わない</td><td>1.8%</td><td>0.0%</td></tr></tbody></table>	回答	児童	保護者	確かにそう思う	46.4%	23.6%	だいたいそう思う	43.8%	60.4%	あまりそう思わない	8.0%	16.0%	全く思わない	1.8%	0.0%	<p>「お子さんは、授業が分かっていると感じますか」という質問に対して、84.0%の保護者が「確かにそう思う」「だいたいそう思う」との回答がありました。子供は、90.2%が「授業が分かる」と答えています。ただ一方で、1.8%の子供が「全く思わない」と回答しています。学校としては、全ての子供が「授業がわかる」「授業が楽しい」という思いを持てるようにさせていきたいと考えています。今後も工夫を凝らした授業、主体的な取組のなされる授業が展開できるよう努力していきます。</p>
回答	児童	保護者														
確かにそう思う	46.4%	23.6%														
だいたいそう思う	43.8%	60.4%														
あまりそう思わない	8.0%	16.0%														
全く思わない	1.8%	0.0%														
<p style="text-align: center;"><b>学習の手引きに沿って学習している(知)</b></p>  <table border="1"><thead><tr><th>回答</th><th>児童</th><th>保護者</th></tr></thead><tbody><tr><td>確かにそう思う</td><td>64.3%</td><td>37.4%</td></tr><tr><td>だいたいそう思う</td><td>27.7%</td><td>38.3%</td></tr><tr><td>あまりそう思わない</td><td>8.0%</td><td>22.4%</td></tr><tr><td>全く思わない</td><td>0.0%</td><td>1.9%</td></tr></tbody></table>	回答	児童	保護者	確かにそう思う	64.3%	37.4%	だいたいそう思う	27.7%	38.3%	あまりそう思わない	8.0%	22.4%	全く思わない	0.0%	1.9%	<p>子供への質問「学習の手引きに沿って学習しているか」、保護者への質問「家庭学習を丁寧にやっているか」と、聞き方が若干違うため、両者の回答にずれが見られたようですが、前者(子供への質問)は 92.0%、後者(保護者への質問)は 75.7%という結果でした。毎日、家で学習するという習慣は、全校の子供に身につけさせたいと思います。また、やらされる宿題ではなく、自分のためにやる学習にと、意識が変わっていくよう、学校側も家庭学習の出し方、取り組み方を工夫していきます。</p>
回答	児童	保護者														
確かにそう思う	64.3%	37.4%														
だいたいそう思う	27.7%	38.3%														
あまりそう思わない	8.0%	22.4%														
全く思わない	0.0%	1.9%														

<p style="text-align: center;"><b>自分のよさを自覚している(徳)</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Response</th> <th>児童 (%)</th> <th>保護者 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>確かにそう思う</td> <td>41.1%</td> <td>23.8%</td> </tr> <tr> <td>だいたいそう思う</td> <td>33.0%</td> <td>51.4%</td> </tr> <tr> <td>あまりそう思わない</td> <td>18.8%</td> <td>21.9%</td> </tr> <tr> <td>全く思わない</td> <td>7.1%</td> <td>2.9%</td> </tr> </tbody> </table> <p>■児童 ■保護者</p>	Response	児童 (%)	保護者 (%)	確かにそう思う	41.1%	23.8%	だいたいそう思う	33.0%	51.4%	あまりそう思わない	18.8%	21.9%	全く思わない	7.1%	2.9%	<p>「お子さんは自分のよさを自覚していますか」という質問に対して、75.2%の保護者から「ほぼ自覚している」との回答をいただきました。この質問に対しては、子供の回答とほぼ一致しています。本校では、子供のよさを見つけ、励まし、認める活動として、「みかんの実」という取組を行っています。坂部特産のみかんの実に子供のよさを載せ、賞揚するものです。今後も子供が自分のよさに気付けるような取組を行い、自己肯定感を高められるようにしていきます。</p>
Response	児童 (%)	保護者 (%)														
確かにそう思う	41.1%	23.8%														
だいたいそう思う	33.0%	51.4%														
あまりそう思わない	18.8%	21.9%														
全く思わない	7.1%	2.9%														
<p style="text-align: center;"><b>家族や地域の人にはいさつをする(徳)</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Response</th> <th>児童 (%)</th> <th>保護者 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>確かにそう思う</td> <td>40.2%</td> <td>43.0%</td> </tr> <tr> <td>だいたいそう思う</td> <td>45.5%</td> <td>39.3%</td> </tr> <tr> <td>あまりそう思わない</td> <td>10.7%</td> <td>16.8%</td> </tr> <tr> <td>全く思わない</td> <td>3.6%</td> <td>0.9%</td> </tr> </tbody> </table> <p>■児童 ■保護者</p>	Response	児童 (%)	保護者 (%)	確かにそう思う	40.2%	43.0%	だいたいそう思う	45.5%	39.3%	あまりそう思わない	10.7%	16.8%	全く思わない	3.6%	0.9%	<p>あいさつの大切さについては、生徒指導主任、各担任を中心に、常に子供に話ををしてきました。校内でのあいさつも少しずつ増え、特に、低学年の子供の元気なあいさつがすばらしいです。しかし、学校から出ると、あいさつのできる子供が減ってしまっているのも事実です。あいさつをしたとしても声が小さく、地域の方にまで届いていないということがあるようです。「進んであいさつ」ということと同時に、「相手に伝わるあいさつ」「元気なあいさつ」のできる子供を育てていきます。</p>
Response	児童 (%)	保護者 (%)														
確かにそう思う	40.2%	43.0%														
だいたいそう思う	45.5%	39.3%														
あまりそう思わない	10.7%	16.8%														
全く思わない	3.6%	0.9%														
<p style="text-align: center;"><b>優しい言葉かけができる(徳)</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Response</th> <th>児童 (%)</th> <th>保護者 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>確かにそう思う</td> <td>54.5%</td> <td>40.2%</td> </tr> <tr> <td>だいたいそう思う</td> <td>32.1%</td> <td>50.5%</td> </tr> <tr> <td>あまりそう思わない</td> <td>10.7%</td> <td>9.3%</td> </tr> <tr> <td>全く思わない</td> <td>2.7%</td> <td>0.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>■児童 ■保護者</p>	Response	児童 (%)	保護者 (%)	確かにそう思う	54.5%	40.2%	だいたいそう思う	32.1%	50.5%	あまりそう思わない	10.7%	9.3%	全く思わない	2.7%	0.0%	<p>休み時間、昼休みなど、遊びの中の子供同士の関わりで、その場に応じて、優しい言葉かけのできる子供をみかけます。何気なく言った「いいよ、いいよ。」とか「大丈夫?」という言葉も優しい言葉かけの一つです。乱暴な言葉を言ってしまった子をみかけた時には、その場で指導し、今まで以上に優しい言葉が飛び交う学校にしていきます。同時に、家庭に帰っても、お子さんの言葉遣い、親から子供への言葉かけについて気にしていただきながら、声かけをお願いします。</p>
Response	児童 (%)	保護者 (%)														
確かにそう思う	54.5%	40.2%														
だいたいそう思う	32.1%	50.5%														
あまりそう思わない	10.7%	9.3%														
全く思わない	2.7%	0.0%														
<p style="text-align: center;"><b>最後まであきらめずに物事に取り組む(徳)</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Response</th> <th>児童 (%)</th> <th>保護者 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>確かにそう思う</td> <td>65.7%</td> <td>20.6%</td> </tr> <tr> <td>だいたいそう思う</td> <td>25.9%</td> <td>52.3%</td> </tr> <tr> <td>あまりそう思わない</td> <td>6.5%</td> <td>24.3%</td> </tr> <tr> <td>全く思わない</td> <td>1.9%</td> <td>2.8%</td> </tr> </tbody> </table> <p>■児童 ■保護者</p>	Response	児童 (%)	保護者 (%)	確かにそう思う	65.7%	20.6%	だいたいそう思う	25.9%	52.3%	あまりそう思わない	6.5%	24.3%	全く思わない	1.9%	2.8%	<p>子供への質問「最後まであきらめずに物事に取り組むことができましたか」91.6%、保護者への質問「お子さんは、最後まであきらめずに物事に取り組むことができますか」では 66.7%という結果でした。中でも「確かにそう思う」と答えた子供は半数以上の 65.7%と非常に好結果でした。学校では、1年間を4つのステージに区切り、そのステージごと、活動のめあて(自分の目標)を決め、ステージの終わりには振り返りもし、次に生かせるようにしています。子供一人一人の最後まであきらめずに物事に取り組む姿をこれからも認め、応援していきます。</p>
Response	児童 (%)	保護者 (%)														
確かにそう思う	65.7%	20.6%														
だいたいそう思う	25.9%	52.3%														
あまりそう思わない	6.5%	24.3%														
全く思わない	1.9%	2.8%														

<p style="text-align: center;"><b>良いと思ったことを進んで行う(徳)</b></p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>Response</th> <th>児童 (%)</th> <th>保護者 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>確かにそう思う</td> <td>38.4%</td> <td>33.0%</td> </tr> <tr> <td>だいたいそう思う</td> <td>46.4%</td> <td>57.5%</td> </tr> <tr> <td>あまりそう思わない</td> <td>14.3%</td> <td>8.5%</td> </tr> <tr> <td>全く思わない</td> <td>0.9%</td> <td>0.9%</td> </tr> </tbody> </table> <p>■児童 ■保護者 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80%</p>	Response	児童 (%)	保護者 (%)	確かにそう思う	38.4%	33.0%	だいたいそう思う	46.4%	57.5%	あまりそう思わない	14.3%	8.5%	全く思わない	0.9%	0.9%	<p>お子さんは、「良いと思ったことを進んで行うことができますか」90.5%という保護者の回答に対して、子供は、84.8%という回答でした。「良いと思ったことを進んで行う」ことは、これからも大事な行動になってきます。今後も子供のこうした姿を見かけたらその場で認めほめていきます。御家庭でも、お子さんが進んで何かを行なうことができたら、たくさんほめてあげていただきたいと思います。多くの目で認めていくことで、自分自身の自信につながります。</p>
Response	児童 (%)	保護者 (%)														
確かにそう思う	38.4%	33.0%														
だいたいそう思う	46.4%	57.5%														
あまりそう思わない	14.3%	8.5%														
全く思わない	0.9%	0.9%														
<p style="text-align: center;"><b>学校職員は、子供を理解し、よさを伸ばす指導を行っていますか(信頼)</b></p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>Response</th> <th>保護者 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>確かにそう思う</td> <td>35.6%</td> </tr> <tr> <td>だいたいそう思う</td> <td>57.4%</td> </tr> <tr> <td>あまりそう思わない</td> <td>4.0%</td> </tr> <tr> <td>全く思わない</td> <td>3.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>■保護者 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80%</p>	Response	保護者 (%)	確かにそう思う	35.6%	だいたいそう思う	57.4%	あまりそう思わない	4.0%	全く思わない	3.0%	<p>担任はもとより、級外職員も含め、全職員で114人の子供一人一人を理解しようと努めています。特に子供の良い表れについては誰もが個に声をかけるようにしています。また、改善した方がよい点については、本人も含め、話をしながら良い方向に向かえるようにと、常に職員間で子供の表れについての情報交換を行っています。</p>					
Response	保護者 (%)															
確かにそう思う	35.6%															
だいたいそう思う	57.4%															
あまりそう思わない	4.0%															
全く思わない	3.0%															
<p style="text-align: center;"><b>学校職員は、いじめのないクラスになるように、いつも指導していますか(信頼)</b></p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>Response</th> <th>保護者 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>確かにそう思う</td> <td>26.3%</td> </tr> <tr> <td>だいたいそう思う</td> <td>66.7%</td> </tr> <tr> <td>あまりそう思わない</td> <td>7.1%</td> </tr> <tr> <td>全く思わない</td> <td>0.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>■保護者 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80%</p>	Response	保護者 (%)	確かにそう思う	26.3%	だいたいそう思う	66.7%	あまりそう思わない	7.1%	全く思わない	0.0%	<p>いじめは、絶対にあってはならないことです。だからこそ、学校職員は、常に目を配り、学級の出来事に気を配っています。些細な出来事がもめ事に発展してしまった時には、両者からじっくり話を聞いて解決できるまで見届け、指導をしています。</p>					
Response	保護者 (%)															
確かにそう思う	26.3%															
だいたいそう思う	66.7%															
あまりそう思わない	7.1%															
全く思わない	0.0%															
<p style="text-align: center;"><b>学校職員には、子供のことなどについて相談しやすいですか(信頼)</b></p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>Response</th> <th>保護者 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>確かにそう思う</td> <td>34.0%</td> </tr> <tr> <td>だいたいそう思う</td> <td>51.9%</td> </tr> <tr> <td>あまりそう思わない</td> <td>12.3%</td> </tr> <tr> <td>全く思わない</td> <td>1.9%</td> </tr> </tbody> </table> <p>■保護者 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80%</p>	Response	保護者 (%)	確かにそう思う	34.0%	だいたいそう思う	51.9%	あまりそう思わない	12.3%	全く思わない	1.9%	<p>学校職員は、常に子供の話に耳を傾け、子供の心に向き合って話をするように心がけています。本読みカードに書かれた保護者の方の言葉も真摯に受け止め、どんなに小さな事でも「子供のために」をモットーに考えています。</p> <p>これからも、ほんの小さな事でも気になることや不安なことがありましたら、学校職員に御連絡ください。</p>					
Response	保護者 (%)															
確かにそう思う	34.0%															
だいたいそう思う	51.9%															
あまりそう思わない	12.3%															
全く思わない	1.9%															

## 学校教育全般に対して（保護者記述欄より）

- ・小学校生活を一年間経験し、2年生になってからは、お姉さんらしく1年生にいろいろとお世話をしているようです。道を譲ってもらったり、親切にしてもらったりした時に、自分から90°腰を曲げて深いお辞儀で「ありがとうございます」と、相手に感謝を伝えられる子になってくれました。（私以上に丁寧です。）おかげさまで、どんな相手も笑顔になります。
  - ・朝や休み時間になると、子供たちが外で楽しく遊んでいる姿がとてもよいなと思います。先生も一緒に外で活動してくれるので安心ですし、これからも続けてほしいです。
  - ・担任の先生から毎日コメントがあり、子供の様子を知ることができ、とてもうれしいです。授業もとても意欲的に取り組めているようで、とても感謝しています。ありがとうございます。コロナの関係で、なかなか行事などは難しいと思いますが、楽しい学校生活が送れているだけで十分ありがとうございます。
  - ・音読カードに毎日コメントを書いてくださいり、ありがとうございます。授業の様子が目に浮かびます。
  - ・今年度からコロナ対策で、色々と学校生活に変化があったり、上級生になったことで勉強が少し分からない時もあったりするようですが、嘆いたり投げ出したりすることなく、前向きに頑張れていることがすごいと思います。遅れた分の勉強がつめこみすぎにならないようにと、先生方が上手くバランスも取ってくださっているのかなと感じています。友達ともたくさん遊び、息抜きもしつつ、引き続き、楽しい坂小生活を送っていってほしいです。
  - ・お世話になります。小学校生活を楽しんでいる様子が見られる我が子です。登校の時、1つ気になることがあります。班長さんや高学年の子供が挨拶することなく、登校している姿が目立ちます。先生方だけに挨拶するのではなく、班の子供たち同士、地域の方に挨拶する習慣をもう一度、学校の方で話をしてもらえると、気持ちがよい学校生活が送れると思います。今後のためにも強くお願ひしたいです。
  - ・学校内では出来ている事なのかもしれません、挨拶ができない子が多いです。朝の旗振りでも、みんな元気がなく、挨拶をしても返してくれない子も多い印象です。まずは、高学年の子がお手本になってできるとよいかなと思います。
- 挨拶については、日頃から担任、生徒指導主任を中心に指導を繰り返しています。学校の中での挨拶の声も少しずつ増えてきました。地域でも、相手を意識した挨拶ができるよう、これからも指導をくり返していきます。また、挨拶については御家庭でも、御協力をいただき、学校と家庭の両方から子供に指導、声かけをして、挨拶の大切さを子供たちに教えていけたらと思います。
- ・ヘルメットを帽子にした方が衛生的にもこれからの季節にも良いのではないか？と感じています。昔と比べて、夏の暑さが全然違ってきて、ヘルメットだと熱が余計にこもり、重たいこともあります。日差しの眩しさもヘルメットだとツバが短すぎるので、帽子にした方が防げる所以、目を細めることなく、安全ではないかと思います。近隣の吉田町や菊川市でも帽子を被り、登下校しています。今の時代は、事故の確率よりも圧倒的に熱中症になってしまう方が多そうなので、まずは夏場は帽子で登下校など、一度、学校でも考えて頂きたいです。実際にこの6月の時期でも、帰ってくると頭の汗がものすごいです。大人でも実際に体験してみると、辛さが分かると思います。帰りにヘルメットを取っている子も何人か見かけることが多いです。
  - ヘルメットに関する件ですが、熱中症のことを心配される御意見、ありがとうございました。確かに夏は、汗びっしょりで登校してくる子供たちも多く、熱中症が心配されます。そこで本校では、下校時、学校を出る前に水分補給をきちんとさせたり、水筒の中身をいっぱいにして帰るように指導したりしていますが、ヘルメットは子供たちの交通安全を目的に、牧之原市から寄贈されているものです。そのような趣旨からも本校だけの判断で考えることができません。今後、牧之原市とも話し合い、検討していきます。